

凸凹ガラス用防災フィルム

必要な道具



カッターナイフ
またはハサミ



定規



タオル



スポンジ



食器用洗剤

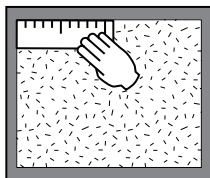


ドライヤー

貼 り 方

1

ガラスのサイズを測る

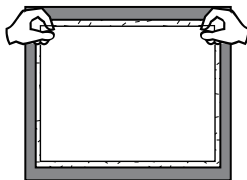


貼る面のサイズを測り、フィルムをそのサイズより縦・横5mm小さくカットします。

-5mm 小さくカット

フィルムは直角がでておりませんので気をつけてお切りください。

フィルムの巻きぐせが強い場合はドライヤーなどで温めて、巻きぐせを直してから貼ってください。



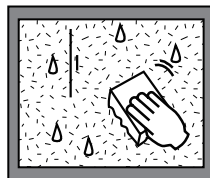
カットしたフィルムをガラスにあてがい、サイズ・貼る位置を確認します。

ガラスに貼ってからのカットはできませんので先にカットしてください。

2

ガラスの掃除をする

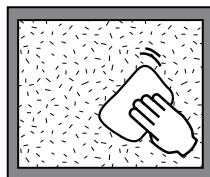
スポンジに食器用洗剤などを含ませてガラス面の汚れを落とします。



【ガラスクリーナー】は使用しないでください。ガラスクリーナーの防汚効果成分でフィルムがハガレる場合があります。

ガラス面の水分をふき取りしっかり乾燥させます。

※タオルやティッシュを使うとガラス面に繊維が残ってしまうのでペーパータオルがおすすめです。



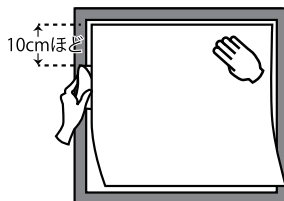
水分が乾燥しない場合はドライヤーで乾燥させてください。水分がガラス面に残っているとハガレの原因となります。

フィルムを貼った後は、ガラスの汚れを取り除くことはできませんので、事前にていねいに掃除をしてください。

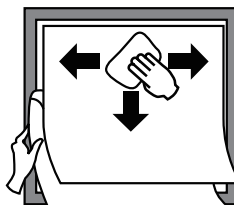
3

フィルムをガラスに貼る

のり面には直接手を触れないでください。指紋が残る場合があります。



保護フィルムを10cmほどはがし、貼る位置に仮止めします。



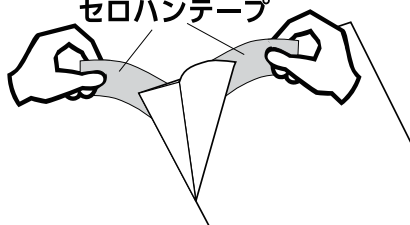
貼る位置が決まりましたら、仮止め部をタオルで圧着し、次に保護フィルムを徐々にはがしながらタオルで空気を押し出すように貼り付けます。

最後にもう一度全体をタオルで十分に圧着して貼り付けてください。

クレセント錠の部分は薄い定規などを差し込んで圧着してください。

ポイント
POINT

サイズカットにより「はがしシール」がなくなった場合
セロハンテープ



セロハンテープを表面と裏面の角に貼り、開くようにはがします。

お手入れ方法

フィルム表面の汚れは、食器用洗剤を含ませたやわらかい布でふき取ってください。シンナー・ベンジン・みがき粉などは使用しないでください。

はがし方

フィルムの角をめくり、フィルム全体をはがしてください。ガラス面に糊が残った場合は、スチールワールたわしで削ぎ落とします。

ご 注 意

飛散防止効果、UVカットの効果が十分に満たされなくなるおそれがありますので、使用期間は5年を目安に貼り替えてください。

プラスチック板に貼りますと気泡が発生する場合があります。また、フィルムをはがした場合、粘着剤がプラスチック板側に残ります。

ガラスの平らな面に貼りますと容易にはがすことができます。